

2024

4

UNZEN
Destination
Marketing
Report

2024

April

雲仙市観光マーケティングレポート

Unzen City Tourism Marketing Report

2024年4月号

一般社団法人 雲仙観光局

UNZEN Destination Service

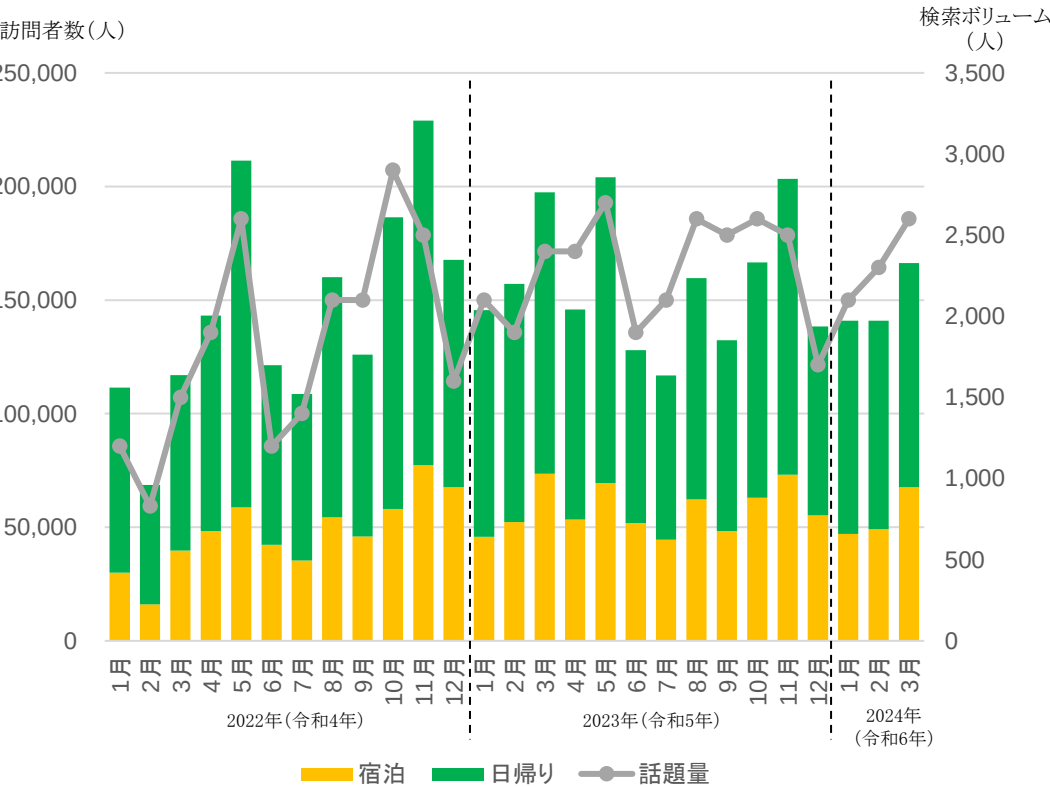
3月の雲仙市への訪問客数 166,348 人

- 2024年3月の訪問客数は16.6万人と先月比118%となった。訪問客数、検索ボリュームとも3か月連続で増加した。
- 延べ滞在数は6.8万人とコロナ前及び前年と同水準となった。昨年3月は全国割が実施されていたが、今年は通常期にも関わらずコロナ前水準に至ったことは本市観光の好調さが窺える結果といえる。
- 一方、コロナ前と前年は4月は減少に転じている。今年は3月の好調さを維持できるかがポイントといえる。

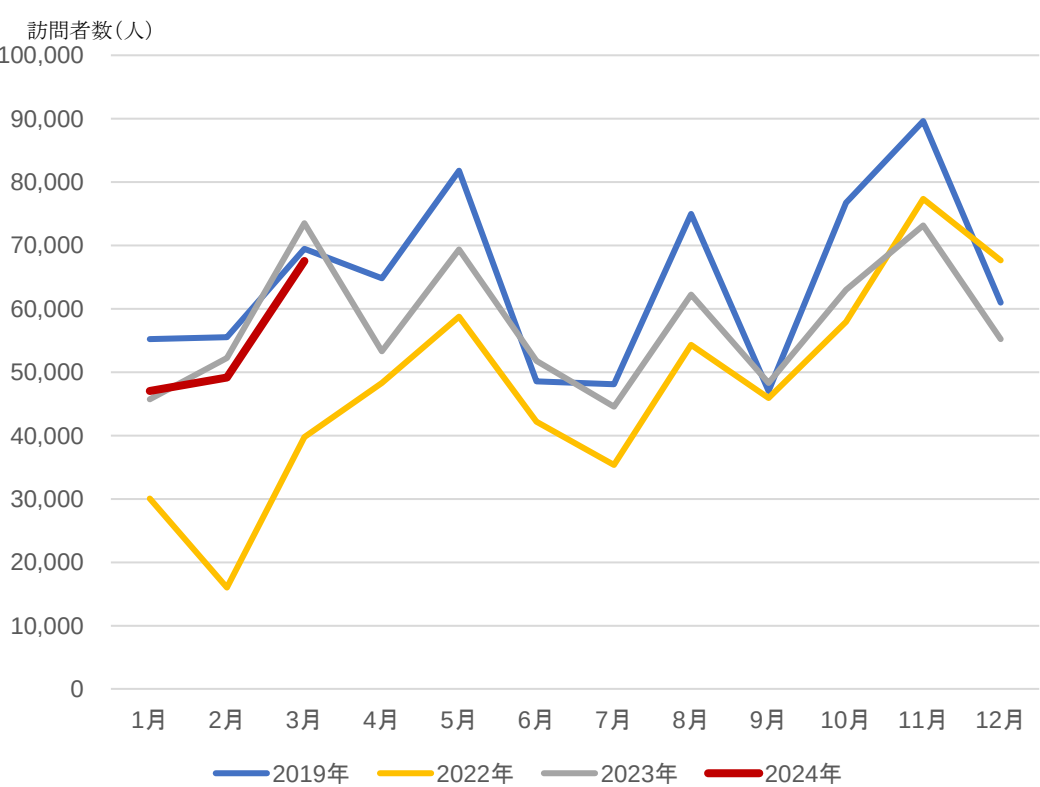
	訪問客数	検索ボリューム	
		日帰り	宿泊※
先月比	118%	108%	137%
前年同月比(2023年比)	84%	80%	92%
コロナ前同月比(2019年比)	81%	91%	97%

※延べ宿泊滞在数(例1名が2泊3日の場合は3名とカウント)
検索ボリューム(人)

訪問客数・検索ボリューム推移（2022年1月～現在）



延べ宿泊滞在数月別推移



KYUSHU LOVERS MARKETにて出店・雲仙のPRをしてきました！

1日目

デジマプロジェクト



今回初出店！普段は南串山町でじゃがいもを中心とした野菜を栽培している農家であるデジマプロジェクトチームの皆さん。自らが作っている幻の品種「デジマ」を100%使用した激うまコロッケを販売。

小浜温泉ワイナリー



小浜町で長崎県の食材を使用したイタリアン料理と自社で作っているワインが楽しめるお店をしており、イベント出店もプロ！長崎ニューヴォーだけでなく、パウチで持って帰りやすい雲仙蜜柑ワインも大人気。

2日目

雲仙つむら農園



瑞穂町の畑で新鮮かつ美味しい野菜を作っている雲仙つむら農園さん。農薬不使用・化学肥料不使用、さらに津村さんのお子さんが美味しい！と認めた野菜をお届け。スーパーでは見かけない野菜も必見。

雲仙シトラスファーム・農家BarNaYa



お兄さんは長崎市内でBarを経営、弟さんはベルガモットを栽培と、兄弟で力を合わせてベルガモットビールを作っている。豊かなベルガモットの香りは女性にも人気。プレゼントにも自身へのご褒美にも最適な一品！

KYUSHU
LOVERS
MARKETの
詳細はこちら



はじめての雲仙さがし(新入社員新人研修)

雲仙温泉街にある旅館ホテルの新入社員を集めて行う合同研修、「はじめての雲仙さがし」が今年も開催されました。外国人7名を含む38名が参加し、雲仙について学びました。毎年4月の初めに雲仙プラン100地域づくり委員会によって開催され、雲仙の歴史や自然、暮らし、食、土産についての座学を雲仙温泉インタープリテーション全体計画を教材として活用し行った後、フィールドワークとして雲仙地獄、雲仙お山の情報館へ行き、ガイドの説明を受けました。午後は、実際に自分たちの足で雲仙温泉街を散策しながら、さらに雲仙の魅力を探求しました。

新入社員らの目は輝きに満ちており、積極的に質問をしたり、発表をしたりしていました。今回の研修で感じたこと、学んだことを忘れず、多くの方に雲仙の魅力を発信して欲しいと願っております。



↑ 雲仙ガイドさるふぁによる雲仙地獄ガイド



↑ 各々のおすすめスポットを紹介！

全国初！煮干しサミット開催

『煮干しまみれ』の2日間 もっと煮干しが好きになる！ 煮干しの未来を語り合おう！



全国初の開催となる「全国煮干しサミットin雲仙大会」。

全国各地から煮干しと関わりのある方々が集結し、「語る・感じる・楽しむ」といった3つの観点から煮干しの魅力や美味しさを深掘りするイベントが小浜で開催されました。

煮干しは、明治以降庶民の味として親しまれ、各地の伝統料理や風習に深く根差していますが、地球温暖化や魚種交替、漁業者の減少、資源量の減少など様々な影響を受け、生産量自体は年々落ち込んでいるのが現状。煮干しの可能性を大きく発信し次の世代に繋げていくため、そして食文化の新たな発展を願い、このイベントが開催されることとなりました。

2日間にわたって様々な企画が用意され、スペシャル企画として、演歌歌手であり雲仙煮干大使でもある鳥羽一郎氏、小豆島の漁師で漁師Youtuberとして活躍しているはまゆう氏のコラボショーが行われました。他にも、煮干しに関する講演会、某有名店による煮干しを使った麺料理の提供、タッチプール、漁船パレードなども行われ、大人も子どもも"きっと、もっと、煮干しが好きになる"そんな企画盛りだくさんのイベントとなりました。

雲仙市観光マーケティングレポート 2024年4月号

一般社団法人 雲仙観光局 UNZEN Destination Service

〒854-0621 雲仙市小浜町雲仙320番地 TEL: 0957-73-3639 FAX: 0957-73-3620
(公式URL) <https://unzen-dmo.com>(全員集合！雲仙ポータル) <https://www.unzen-portal.jp/>

【ご注意：本資料の転載・複製での利用について】

本資料は、一般社団法人 雲仙観光局の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当局までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます、予めご了承ください。

※お問い合わせ先：雲仙観光局／ブランディング・マーケティング部（担当：黒原・白濱）

本資料は弊局が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまのご判断でご利用ください。

Find UNZEN 雲仙観光情報サイト
| 自分らしい雲仙を見つけよう！

